

巻頭言

医学部長 小風 暁

本学医学部の学生は卒業時に、「プロフェッショナリズム」、「コミュニケーション能力」、「患者中心のチーム医療」、「専門的実践能力」、「社会的貢献」、「自己研鑽」、「アイデンティティ」を修得していることが求められます。これら 7 つの基本的能力を修得できるようにカリキュラム・ポリシーを定め、カリキュラムを編成していますが、そのカリキュラムの構成要素である各科目（ユニット）の詳細な情報をまとめたものがシラバスになります。新型コロナウイルス感染症によるカリキュラムへの影響は少なくなってきたはありますが、完全にコロナ以前に戻ったわけではありません。シラバスを羅針盤として活用し、迷うことなく前進してほしいと思います。

シラバスは学生の皆さんが各科目（ユニット）の準備学習を行うための基本となるものです。シラバスには科目名、責任者名、学期、対象学年、授業形式等（講義、実習、演習）、担当教員などの基本的な情報のほか、その科目の学修成果、学修到達目標、評価方法、オフィス・アワー、授業概要・実習概要、教材（教科書、推奨参考図書、プリント等）、準備学習（予習・復習）、実習場所、全学年を通しての関連ユニット、予定表が記載されています。また、シラバスは教員と学生との契約書に例えられることがあります。担当教員は原則としてシラバスに記載されたとおりに授業を進めることを約束し、また、学生は記載された事項を遵守することでお互いに良好な学修環境を構築することができると思います。

7 つの基本的能力は自然に身につくものではありません。その修得には常にプロフェッショナリズムを意識し、学修意欲を高め、不断の努力が必要となります。シラバスを積極的に活用することで、7 つの基本的能力を修得されますことを期待しています。